

管理運営状況評価書【対象年度:平成22年度】

課名

農林課

施設名	掛川市明ヶ島キャンプ場						
条例名	掛川市明ヶ島キャンプ場条例						
施設設置目的	健全な余暇の活用を促進し、もって市民の福祉の増進に寄与する						
指定管理者名	明ヶ島川山女魚里親分校						
指定期間	平成21年4月1日から平成24年3月31日まで						
自主事業の有無	無し (事業費 千円)						
指定事業の有無	有り (事業費 千円)						
使用料制・利用料金制の別	使用料制と利用料金制の併用						
決算状況等 (単位:千円)		H18	H19	H20	H21	H22	備考
	歳出(A)		706	1,048	792	804	詳細 様式 2-2
	歳入(B)		752	1,070	792	829	
	差引(B-A)	0	46	22	0	25	
事業報告書	有り(法第244条の2第7項による義務付け)						
利用者満足度調査等実施の有無	無し						
評 価	評価内容	結 果			改 善 策		
	1 施設運営目的の達成度	・「健全な余暇の活用を促進し、もって市民の福祉の増進に寄与する」という設置目的は達成できた。			・例年騒音公害等により、目的が達成できていない部分もあったため、利用状況を見守りながら、問題発生時には地元住民と連携し、迅速に対応していく。		
	2 利用者満足度	・利用者の推移はH19は60人、H20は309人、H21は167人、H22は381人となっている。ホームページ開設により、前年より大幅に増加した。 ・6月から8月の期間において、土砂崩れのため、川根側の道しかキャンプ場へ行く道がなく、予約のキャンセルが多数あった。			・ホームページ開設により例年より利用者が増加した。ホームページ管理、利用者への丁寧な対応を継続する。 ・土砂災害などがあった際は、迅速に復旧への対応と利用客への周知を行っていく。		
	3 効率的な運営	・H21より以前から地域との交流があった指定管理者となり、運営もスムーズに行われており、管理も適正に適確に行われている。 ・隣接する養殖場にて山女魚の養殖を行っており、利用客を楽しませるイベントの実施などを行っており、人気に繋がっている。			・H21は7月～10月、H22は4月～10月、H23は4月～10月の開設を試験的に実施している。 ・情報発信をし、PRにつとめると共に、自主事業を展開し、満足度を向上させる方策を考える。		
	4 その他の課題等	・施設の老朽化や採算性の問題			・現在、今後の運営方針について検討中である。現指定管理者への譲渡、キャンプ場自体の閉鎖など、それぞれ起こりえる問題を整理し、方向性を決めていく。		

様式2-2(利用料金制及び併用施設用)

掛川市明ヶ島キャンプ場

<歳出内訳 (A) >

(単位:円)

区 分	H20決算	H21決算	H22決算	備 考
人 件 費	546,000	430,000	382,000	
委 託 料	0	0	0	
印 刷 費				
通 信 費				
修 繕 費		88,980	146,900	
清 掃 費				
保 守 点 検 費	210,000			
借 上 料				
光 熱 水 費	180,000	272,900	236,447	
燃 料 費				
保 険 料				
そ の 他	112,000		38,498	
合 計	1,048,000	791,880	803,845	

<歳入内訳 (B) >

(単位:円)

区 分	H20決算	H21決算	H22決算	備 考
利用料金収入	369,570	91,880	143,360	
指定管理料	700,000	700,000	686,000	
指定事業収入				
自主事業収入				
その他			78	預金利息
合 計	1,069,570	791,880	829,438	

<施設利用者数>

(単位:人)

区 分	H20決算	H21決算	H22決算	備 考
施設利用者数	309	167	381	